

第 2 期北本市

まち・ひと・しごと創生総合戦略の状況について【実施報告】



第2期北本市まち・ひと・しごと創生総合戦略について

目 標

基本目標 1

稼ぐ産業と安定した雇用を創出する

基本目標 2

新しい人の流れとつながりをつくる

基本目標 3

若い世代の出産・子育ての希望をかなえる

基本目標 4

ひとが集う、安心して暮らすことができる魅力的な地域をつくる

横断的な目標 1

多様な人材の活躍を推進する

横断的な目標 2

新しい時代の流れを力にする

第2期北本市まち・ひと・しごと創生総合戦略について

基本目標1：稼ぐ産業と安定した雇用を創出する

数値目標の状況について

数値目標	区分	現状値	目標値	R3	R4	R5	目標進捗率
就業者一人当たり 市内純生産	成果	431.5万円 (H30)	438.3万円	385.9万円	385.9万円	436.2万円	69.1%
市内有効求人倍率	成果 比較	—	1.24倍	—	0.48倍	0.49倍	—

達成状況・要因及び対策等

- 就業者一人当たり市内純生産については、未達成の状況
新型コロナウイルス感染症の影響により悪化していたが、回復傾向にある。
- 市内有効求人倍率については、未達成の状況
新型コロナウイルス感染症の影響が少しずつ落ち着き、求人数も増加傾向ではあるが、コロナ禍以前に戻るにはまだ時間がかかっている状況である。

第2期北本市まち・ひと・しごと創生総合戦略について

基本目標2：新しい人の流れとつながりをつくる

数値目標の状況について

数値目標	区分	現状値	目標値	R3	R4	R5	目標進捗率
ふるさと納税寄附件数	成果比較	3,908件	8,000件	6,128件	7,295件	8,790件	119.3%
25歳から34歳までの女性の社会増減	成果	-40人 (H30～R2平均値)	0人	5人	59人	50人	225.0%

達成状況・要因及び対策等

- ふるさと納税寄附件数については、達成している状況
ポータルサイトの充実やPR広報の実施等により目標を上回っているため、引き続き維持・向上を図る。
- 25歳から34歳までの女性の社会増減については、達成している状況
転入理由は様々考えられるが、本市のシティプロモーション事業が一定程度寄与していると思われるため、今後も引き続き、事業を実施していく。

第2期北本市まち・ひと・しごと創生総合戦略について

基本目標3：若い世代の出産・子育ての希望をかなえる

数値目標の状況について

数値目標	区分	現状値	目標値	R3	R4	R5	目標進捗率
市の子育て支援策が充実していると思う子育て世帯の割合	成果	74.3%	75.0%	—	74.3%	71.1%	-457.1%
出生数	成果	340人	380人	351人	325人	281人	-147.5%

達成状況・要因及び対策等

- 市の子育て支援策が充実していると思う子育て世帯の割合については、未達成の状況
経済的負担を軽減する事業の実施や子育てに関する相談体制の整備により、安心して子どもを育てることができる環境を整えていく。
- 出生数については、未達成の状況
子育て世代の社会増が出生数の増加に繋がるため、本市のシティプロモーション推進方針に基づき、若い子育て世帯をターゲットとした事業を実施していく。

第2期北本市まち・ひと・しごと創生総合戦略について

基本目標4：ひとが集う、安心して暮らすことができる魅力的な地域をつくる

数値目標の状況について

数値目標	区分	現状値	目標値	R3	R4	R5	目標進捗率
65歳健康寿命	成果比較	男性:18.43年 女性:20.72年	男性:19.00年 女性:21.50年	男性:18.88年 女性:20.91年	男性:19.06年 女性:21.32年	—	男性:110.5% 女性:76.9%
地域活動に参加している市民の割合	成果	34.2%	35.0%	29.6%	11.4%	23.8%	-1300.0%
安全で安らげるまちなみとなっていると思う市民の割合	成果	57.6%	60.3%	59.2%	59.1%	56.4%	-44.4%
温室効果ガスの総排出量（市全体）	成果比較基準値	272,000t	246,500t	254,000t	242,000t	245,000t	105.9%
災害による負傷者数および死亡者数	成果比較	0人	0人	0人	0人	0人	—

第2期北本市まち・ひと・しごと創生総合戦略について

基本目標4：ひとが集う、安心して暮らすことができる魅力的な地域をつくる

数値目標の状況について

達成状況・要因及び対策等

- 65歳健康寿命については、令和4年度実績において、男性は達成、女性は達成に向け推移している。
健康寿命に資する事業の実施により延伸を図る。
- 地域活動に参加している市民の割合については、未達成の状況
昨年度より増加しているが、就労年齢の拡大や女性の就労率の向上により、地域活動に参加できる人が減少している。
自治会連合会の研修等の機会を通じて、他自治体の事例を紹介しながら活発な自治会活動・コミュニティ活動が展開されるよう支援していく。
- 安全で安らげるまちなみとなっていると思う市民の割合については、未達成の状況
近年の気候変動、台風や大雨等の自然災害からくる不安、空き家の増加による住環境の劣化、開発による雑木林の減少などが指標値の上まらない要因と考えられるため、緑地の整備や公園施設長寿命化計画に基づく維持管理など適正な管理を進めていく。
- 温室効果ガスの総排出量（市全体）については、達成している状況
今後も引き続き、温室効果ガスの削減に向け事業を実施していく。
- 災害による負傷者数および死亡者数については、達成している状況
今後も負傷者数及び死亡者数を出さないよう事業を実施していく。

第2期北本市まち・ひと・しごと創生総合戦略について

横断的な目標1：多様な人材の活躍を推進する

数値目標の状況について

数値目標	区分	現状値	目標値	R3	R4	R5	目標進捗率
地域に学習の機会と 場がある児童・生徒 の割合	成果	児童：48.6% 生徒：26.2%	児童：60.0% 生徒：60.0%	—	児童：41.4% 生徒：22.8%	児童：44.5% 生徒：27.1%	児童：-36.0% 生徒：2.7%
市民参画手続きに参 画した人数	成果	1,741人	2,000人	2,377人	2,192人	3,012	490.7%
協働により実施した 事業の件数	成果	1件	2件	1件	0件	0件	-100.0%
地域活動に参加して いる市民の割合	成果	34.2%	35.0%	29.6%	11.4%	23.8%	-1300.0%

第2期北本市まち・ひと・しごと創生総合戦略について

横断的な目標1：多様な人材の活躍を推進する

数値目標の状況について

達成状況・要因及び対策等

- 地域に学習の場と機会がある児童・生徒の割合については、目標未達成の状況
情報化の進展に伴い、子どもたちを取り巻く環境が変化し、さらにはコロナ禍が追い打ちをかけ、地域社会のつながりの希薄化も課題となっていることから、子どもたちの地域での過ごし方について、ニーズにあわせた対策を行っていく。
- 市民参画手続に参画した人数については、達成している状況
市民参画手続きのうち、アンケート調査が増加したことが要因であり、今後も引き続き、市民参画手続きの適切な実施に努めていく。
- 協働により実施した事業の件数については、目標未達成の状況
協働事業提案制度の周知を図る等、改善を図る。
- 地域活動に参加している市民の割合については、未達成の状況
昨年度より増加しているが、就労年齢の拡大や女性の就労率の向上により、地域活動に参加できる人が減少している。自治会連合会の研修等の機会を通じて、他自治体の事例を紹介しながら活発な自治会活動・コミュニティ活動が展開されるよう支援していく。

第2期北本市まち・ひと・しごと創生総合戦略について

横断的な目標2：新しい時代の流れを力にする

数値目標の状況について

数値目標	区分	現状値	目標値	R3	R4	R5	目標進捗率
AI・RPA等のデジタル技術を活用した件数	成果	11件	20件	14件	17件	17件	66.7%

達成状況・要因及び対策等

- AI・RPA等のデジタル技術を活用した件数については、目標達成に向け順調に推移している状況
各部署と協力しながら活用可能な業務への対応を行っていく。

第2期北本市まち・ひと・しごと創生総合戦略について

全体の達成状況

数値目標	1	2	3	4	5	達成率
基本目標 1	未達成	未達成	－	－	－	0%
基本目標 2	達成	達成	－	－	－	100%
基本目標 3	未達成	未達成	－	－	－	0%
基本目標 4	達成	未達成	未達成	達成	達成	60%
横断的な目標 1	未達成	達成	未達成	未達成	－	25%
横断的な目標 2	未達成	－	－	－	－	0%

令和5年度における達成率
※計画2年目



37.5%